

第 57 回全日本弓道遠的選手権大会実施要項

1. 主 催 財団法人 全日本弓道連盟
2. 後援(申請中) 文部科学省 / 明治神宮 / 明治神宮崇敬会 / 毎日新聞社
3. 主 管 関東地域弓道連合会 / 東京都弓道連盟
4. 期 日 平成 18 年 10 月 28 日(土) ~ 29 日(日)
5. 会 場 全日本弓道連盟中央道場 / 明治神宮武道場至誠館弓道場
〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町 1-1 03-5302-5865
6. 競技種目 遠的競技 射距離 60m・立射・100cm 得点的
射距離 30m・立射・36cm 得点的
7. 競技種類 個人競技
8. 競技種別 男子の部 / 女子の部
9. 競技規定 (財)全日本弓道連盟「弓道競技規則」, および大会競技規定による。
10. 競技日程

月 日	時 間	競技内容	全弓連中央道場	至誠館弓道場
10月28日(土)	9:30 ~	開会式・矢渡	矢道に整列	
	10:30 ~	第 1 次選考	女子 60m	男子 30m
			男子 60m	女子 30m
	15:00 ~	第 2 次選考	女子 60m	男子 30m
			男子 60m	女子 30m
	10月29日(日)	9:30 ~	決 勝	男子 30m
女子 30m				
男子 60m				
女子 60m				
12:00 ~		順位決定	同点の場合	
14:00 ~	式 典	閉会式・表彰		

11. 競技方法
 - 第 1 次選考...射距離 60m および 30m を各自 4 射・合計 8 射行い, 得点制により上位 48 名を第 2 次選考進出者とする。
 - 第 2 次選考...射距離 60m および 30m を各自 4 射・合計 8 射行い, 得点制により上位 24 名を決勝進出者とする。
 - 決 勝...射距離 60m および 30m を各自 4 射・合計 8 射行い, 1 次, 2 次, 決勝の通算 24 射の合計得点により順位を決定する。
1, 2 次選考で同点の場合は, 本大会審判規定により順位を決める。
決勝で通算得点が同点の場合は, 射距離 60m・100 cm 的により得点競射を行う。競射で同点の場合は継続, 全員が失中の場合は遠近競射により優勝を決定する。

12. 競技における注意事項

選手は、【選手必携】(申込締切後に各地連に送付)を熟読のうえ参加すること。
弓具・服装について行射前の控で次の項目を点検する。違反個所が、入場までに改善されなければ失権とする。

(1)弓は竹弓であること。

(2)矢は新素材のシャフトも可。替矢(予備矢)2本を持参すること。

(3)服装は競技・式典とも弓道衣<白筒袖・黒袴・白足袋>とし、立順ゼッケン(受付時に配布)を付けること。

13. 表彰 両種別とも5位まで表彰する。

14. 参加資格 五段以上の有段者または称号者で各都道府県弓道連盟(地連)から選出された者。

15. 参加人員 男女各109名

各都道府県弓道連盟(地連)からの選出 108名(内訳は次の通り)

北海道12名,東京6名,その他の地連は各2名

前年度大会の優勝者は上記に関係なく出場できる。

16. 参加申込 所定の様式に参加料(1人2,000円)を添えて所属地連を経て申込みこと。
申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 (財)全日本弓道連盟宛
TEL 03-3481-2387(代) FAX03-3481-2398
締切日 平成18年9月28日(木)必着のこと。
宿泊の斡旋は特にしない。各自で手配のこと。

17. その他 主催者は、傷害補償責任等は一切負わない。参加者は健康保険証を持参のこと。
大会参加の役員・選手を対象として傷害保険に全弓連で一括加入する。
大会参加の選手は、全弓連会員章ならびに選手章を付けること。

18. 大会申込書に記載される個人情報の利用目的について

大会申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。

大会プログラムならびに選手必携への記載(氏名,称号段位,所属地連ほか)

大会結果報告への記載(氏名,称号段位,所属地連ほか)

本連盟刊行物(機関誌など)への記載(氏名,称号段位,所属地連ほか)

報道機関,写真業者等の写真撮影とその掲載等については,主催者は関知しない。

関係各法例を遵守する義務は,写真撮影者にあることを主張する。

平成18年7月

財団法人全日本弓道連盟

この大会は「スポーツ振興基金」助成事業です。

